

別紙6

2020年 東京同窓会 日新鐘 部会

2019.7.15

2019.7.20追記

2019.9.16追記

2019.9.24追記

2019.10.8追記

2020.5.24追記

(7/6 総会後 学年懇親会での打合せ事項まとめ)

(9/7実務引継での内容追加)

基本コンセプト

あまり立派なものではなく、それなりのもので費用をおさえる
(太田幹事長の意見もあり)

テーマ

2020東京オリンピックを意識して

一高出身のオリンピック選手(たぶんいない)

⇒1972札幌オリンピックに長久保裕さんがフィギュアで参加(たつちゃんより)

一高出身のオリンピック関係者(スタッフ・役員)いる?

一高出身のオリンピック施設建設関係者は?上田事務局長に聞いてみる?

⇒やはり上田事務局長、大成さんから資料もらえるかも。

平賀のお子さんも関連の仕事に従事。

昭和39年(前回の東京オリンピック)開催時の一高の様子

一高の現在の状況

部活動など 甲府の同窓会の記念誌との重複を考えながら

一高としてのオリンピック的な行事

強行遠足の記事を掲載してみる

スケジュール(想像)

		全体	内容	広告
2019年	7月	学年幹事会		
	8月		テーマ選定	
	9月	実務引継	内容・構成案検討	
	10月	全体引継		
2020年	11月		原稿依頼・取材 (一高にも訪問・依頼)	広告依頼 (既存依頼先 新規依頼先)
	12月			
	1月		原稿内容確認	
	2月			
	3月		まとめ・校正	
	4月	広告部会との調整		
	5月	印刷依頼		
	6月			
	7月	本会(配布)		

9/7、56年との引継時、確認事項

日新鐘の完成までのスケジュール感

広告の取り方

既存依頼先のリストと依頼の仕方・時期

新規依頼先の開拓

必要な依頼件数(金額)はどの程度

⇒

広告は広告部会

内容・記事

決まった内容 会長から、一紅会からなど

今回のテーマに関して、内容とスケジュール感は

印刷の依頼先

決まったところがあるの?

2019年は少国民社(S56依田先輩の会社)

サンニチなどが良いのでは

活動報告

9/22 打合せ

2019年は日新鐘・総会資料で130万円かかっている、全体の決算も14万円程度の赤字になっており少なくとも、2020年の収支は黒字にする。
 そのためには、①できるだけ同窓会の参加人数を増やす。(平成の参加者も増やし、会費も50～70%もらう)
 ②日新鐘などはできるだけ質素にし、支出を減らす。
 ③広告はできるだけ取るが、次回以降につながらない無理なお願いは避ける

今回は、編集・印刷について詳しい人がいないので、各所に見積依頼し、比較する。

<見積条件>

部数:1,000部 判型:A4 ページ数:48ページ (カラーページ:16ページ(33%))

レイアウト・デザイン込みで依頼 背:針金・ノリで角にこだわらない

スケジュール 5月入稿 (広告は6月入稿) 7月に京王プラザに搬入

*できるだけ50万程度でできないか、50万程度に抑えるにはどうすればよいか

サンニチ印刷 小泉 室田印刷 石井⇒小泉 藤印刷 増村

見積り結果(10/8現在)

サンニチ印刷:94万円 室田印刷:51万円 藤印刷:36～41万円

<記事の取材依頼>

甲府の中山が紹介してくれた、オリンピック出場の一高OG、平成元年卒・常吉(旧姓中込)恵子さんと連絡を取り、電話取材などに協力してくれることになった。現在、北九州市・門司に在住。

10/12 打合せ内容

①印刷所の選定

基本的には、見積額の安い、藤印刷あるいは室田印刷で進めるが、当日欠席の広告部会の石井部会長の意向も確認したいので、後日確認。

②構成内容の確認

基本的な構成は構成案191016を基にするが、井上前会長の原稿依頼は保留とする。

③一高への記事依頼(昨年は11月頃行っている)

日程の確認(太田幹事長に依頼し、土屋先生経由で校長先生との面談日程確認)

⇒印刷所の選定、後日、石井広告部会長と連絡を取った結果、室田印刷では40万円での対応は難しい

広告費などは協力できるがそれが限界とのことであったので、基本的には藤印刷に依頼することにする。

次回、幹事会で最終決定し、採用されなかった印刷所には部会長から断りを入れることとした。

⇒一高への記事依頼、太田幹事長に日程調整を行ってもらい、11/11・14:00から行うことになった。

太田幹事長、西山副幹事長、小泉部会長で行くことにした。

事前に、太田幹事長からの第61回東京同窓会の全体の協力依頼の文書と、日新鐘部会からの協力依頼の文章を西山副幹事長が作成。

11/11 一高訪問

予定時間より若干早く、校長先生との面談、土屋先生との打ち合わせを行った。

現在の一高の状況などを校長先生から説明してもらい、部活動も盛んで、遠征費用などが不足するくらいであること、今年の強行遠足を中止した経緯、その後、募金を行い関係する被災地(小諸・佐久・佐久穂)などに募金を募っている件、来年の140周年記念行事などの話があった。

依頼事項としては、事前に作成した通り、第61回東京同窓会の全体の協力依頼と、「日新鐘」の校長先生の挨拶文、一高の1年の行事、注目の部活動に加え、1964年のオリンピック開催時の一校の様子、その他紹介したい内容について依頼した。原稿の締め切りは、2月末に設定した。

11/16 打合せ内容

①印刷所の選定

部会としては、藤印刷に依頼で決定。藤印刷には、増村さんから以前の日新鐘も参考に確認してもらっている。他の印刷所には部会長から断りを入れる。

②記事について

途中から上田事務局長にも参加してもらい、新旧・国立競技場の建設に携わった大成建設から写真など提供をしてもらえそうとのこと。依頼内容などは、部会長から事務局長に後日連絡。

12/22 打合せ内容

①記事について

1)小泉の記事(ドロップボックスにも格納してある)について、会社についての内容はわかるが、小泉の様子を書き加えた方が良い入社の理由・入社後の経緯・新工場立上げ時の苦労話・現在の状況など

2)オリンピックに参加した中込恵子さんの記事(ドロップボックスに格納済み)は、山日の記事を参考にベースを作成今後、一高での思い出などを電話で確認し、付け足して記事にする。

- 3) 上田事務局長の大成建設の記事、残念ながら当日体調不良で上田事務局長は打合せに参加できず、国立競技場の建設などを絡め、一高出身者の活躍と絡めて記事にする(必要であれば副社長へのインタビューも行う)(1月に打合せを行う)
- 4) 甲府の今昔(S39年当時との比較)、一高・山日・図書館などで、駅前など思い出の場所の昔の写真を集めて記事にするのもよいのではないかと
- 5) 一高の土屋先生に、依頼した記事などの状況を確認、1月になったら訪問したい旨連絡を取る。(12/26に、メール送信済み)
- 6) 増村さんに筒井真理子さんとコンタクトを取ってもらい、記事にしてみる。
- 7) 増村さんに一紅会の記事についても担当依頼、村上部会長と内容確認。
- ②表紙について
増村さん担当で、藤印刷に甲斐駒ヶ岳の写真など良いものがないかと依頼してもらう。

1/12 打合せ内容

- ① 昨年の日新鐘印刷用データについて
昨年印刷した少国民社に印刷用データの提供を再度お願いする。
- ② 記事について
 - 1) アーチェリー部中込さんへの電話インタビューは1/15に行う予定。
写真等についてはサンニチにも依頼する。
 - 2) 2/4(火)13時～ 西山・小泉・増村・小笠原で一高訪問
日新鐘記事の追加事項依頼、懇親会での母校紹介の詳細依頼を行う。
 - 3) 新国立競技場建設記事について上田事務局長に大成建設への資料提供依頼。
 - ③ 懇親会当日の手土産提供
ヤマサから懇親会の参加者全員分(約500個)の「鮮度の一滴醤油」を提供してもらう

2/1 打合せ内容

- ① 記事について
 - 1) 2/4、13時～、一高訪問。一高の図書の先生と連絡を取ったところ、県立図書館の方が資料の扱いが簡単なので、午前中は県立図書館で記事の素材になるもの調査する。
山日にも連絡を取り、当日写真の提供など打合せを行う予定。
 - 2) 2/15、午後、筒井真理子さんにインタビューの予定。西山さんが事務所と連絡をとり詳細を詰めている。当日は、西山・増村・太田で取材の予定。
 - 3) 中込(恒吉)さんの記事の確認。近いうちに中込さんにメールを送り了解を得る予定。
 - 4) 上田事務局長から、大成建設の国立競技場他の資料を提供してもらったので今後確認する。

2/4 一高訪問

- ① 10:00～、一高図書の先生からの勧めで、県立図書館で資料調査。一高の先生から調査しやすい資料の依頼が事前に県立図書館にしてあったのでスムーズに進めることができた。
昔の一高の写真やデータなどを収集した。
- ② 13:00～一高訪問、校長先生に挨拶した後、土屋先生と打ち合わせ。11月に依頼した記事については3月くらいには遅れる予定。データ容量が大きいのので、CDで送ってくれるとのこと
小笠原懇親会部会長から、懇親会で使用する現在の一高紹介のスライド等の依頼、当日の応援団の協力依頼の確認も行った。
- ③ 14:00～山日で打合せ、アーチェリー部中込さんの写真、昔の一高・甲府駅などの写真、甲斐駒(表紙)の写真など数点を提供してもらえるよう、同級生の奈良田さんと打ち合わせ。

2/15 筒井真理子さんインタビュー

- 14:00～2時間程度、西山さんの桜川総合法律事務所にて、取材と撮影。
西山・増村・太田(太田の会社の社員がカメラマン)
一高の思い出、演技と心理学、今の若者に一言など、面白い記事になりそうな取材ができた。
文字起こしの結果、8,700文字になったため、写真も入れながら、4ページ程度の記事にする予定。

3/7 打合せ 新型コロナ感染対策で外出自粛のためLINEでの電話会議

- ① 記事について
アーチェリー部・中込(恒吉)さんの記事は、原稿が出来上がり、本人にも確認してもらい、了解を得た。
筒井真理子さんのインタビューは2/15に行い、増村さんが文字お越しを行って、4ページくらいの記事になりそう。
前回オリンピック(56年前)当時の一高の記事は、県立図書館で収集した写真をメインに4ページ程度で原案作成。
上田事務局長関連の大成建設の記事は、原案を作成し、近いうちに上田事務局長に送る。

3/10 藤印刷にTEL 次回幹事会(4/4)の午前・10:00～、構成案、原稿の内容、広告について打合わせ依頼

3/28 藤印刷にTEL、4/4の打合せは中止の連絡。

3/28 一紅会・峯川会長から掲載文をメールにて受領。

4/7 首都圏に新型コロナウイルス感染症対策・特別措置法に基づく緊急事態宣言発令

(4/17 緊急事態宣言全都道府県に拡大)

4/16 一高土屋先生から、依頼した原稿のCDが届いた。(校長先生の挨拶・部活動紹介・1年間の行事)
⇒現状では、今年の東京同窓会が中止になる可能性があり、日新鐘も発行できないこともあることを、電話で伝えた。

4/21 藤印刷TEL 今年の同窓会は中止なので、日新鐘の発行も中止の連絡。昨年原稿データCDは、後日回収する旨伝えた。(状況が落ち着いたら、石井広告部会長に回収依頼)

4/21 一紅会・峯川会長から、中止により掲載文破棄のメールあり。

関係者への中止連絡

5/4 東京同窓会会長からの今年の東京同窓会中止の文書を基に

5/6、小泉から一高校長・土屋先生に、また中込(恒吉)さんに、5/11、西山から筒井真理子さん事務所に、増村から山日関係に、東京同窓会中止の連絡、お詫びのメール送信。

2020.5.30

ページ	内容	詳細	取材など	担当	作業状況
表紙	甲斐駒ヶ岳	できるだけ質素に			
前見返し	広告				
1	校歌 甲府中 一高				
2	発行に寄せて	東京同窓会会長 校長 同窓会幹事長			校長先生の原稿入手
3	目次				
4	広告(カラー)	カラー広告は集める			
5					
6	特集1「首都圏で活躍する一高卒業生56」	筒井真理子(女優)インタビュー ヤマサ醤油 施設・運営など様々な角度から、東京五輪を築き上げた人々逸話 また、広告部会を通して記事になるもの	筒井真理子インタビュー	西山・増村・太田	インタビューの文字おこし終了
7					
8			五輪の施設の建設に関して	(小泉)上田	原案を上田氏に確認依頼
9					
10					
11			「とっぱズレからの脱却」	小泉	原稿完成
12					
13					
14	特集2「オリンピックに参加した一高生(仮)」	オリンピックに参加した恒吉(中込)恵子さんの記事	「2度のオリンピック」	小泉・小野	原稿完成(本人にも了解済み)
15					
16	特集3「56年前(前回東京五輪)の甲府一高」	昭和39年(1964年)のオリンピック開催時の一高、甲府(写真を中心に)	一高にも取材(県立図書館訪問)	西山・小泉・増村	原案作成済み
17					
18	現在の一高の1年間の行事		一高・土屋先生に依頼	西山・小泉・増村	土屋先生から資料入手
19					
20	注目の部活動		一高・土屋先生に依頼		
21					
22					
23					

24	一紅会	会長 学年幹事 1年の活動		(増村)村上	会長から原稿入手 (破棄の連絡あり)
25		講演会の案内		(増村)村上	
26	広告目次				
27	↓				
28	広告				
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					
41					
42					
43					
44					
45					
46					
47	↓				
48	編集後記	編集後記 幹事紹介 謝辞			
後ろ見返し	広告				
裏表紙	広告				

* 記事は写真を多く使用し、字は少なめで大きな字にする(わかりやすく、読みやすく)
 特集1の話の展開によっては、他の特集は削除
 内容がポシカル場合あるので、もう1～2件、内容を考えておく
 (オリンピックの思い出、OB・OGなど)